

TANITA

取扱説明書 保証書付

3Dセンサー搭載歩数計 FB-732

お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しく安全にお使いください。
お読みになられたあとも、いつでも見られるように保管してください。

もくじ

安全上の注意	1
取り扱い、保管、お手入れについて	2
各部の名称	3
電池を入れる	4
電池交換の目安	5
電池交換による記録への影響を避けるために	6
電池を交換する	7
時刻を設定する	8
正しくご使用いただくために	9
装着する	10
ストラップの付け方・クリップの使い方	11
測定する	12
測定結果を見る	13
表示画面について 歩数・時刻	14
表示画面について 累計歩数・累計日数	15
表示画面について 過去メモリー	16
今日の歩数をリセットする	17
累計歩数・累計日数をリセットする	17
システムリセットする	18
こんなときは	19
仕様	20
アフターサービスについて	21
保証書	

安全上のご注意

使用する人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する重要な内容を記載しています。ここに示す内容をよくお読みいただき、本器を正しく使用してください。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性のある」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険または物的損害が発生する危険が想定される」内容です。
 禁止	してはいけない「禁止」内容です。
 必ず守る	必ず守っていただく内容です。
お願い	製品を最良の状態で保つために守っていただきたい内容です。
お知らせ	製品の使用点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

警告



禁止

- 電池や製品を乳幼児の手の届くところにおかない
→誤飲の可能性があります。
- 電池は火中に投じない
→破裂してけがをする可能性があります。



注意



必ず守る

- 日頃より運動に慣れていない人は、医師やトレーナーの指示に従う
→急な運動や無理な運動は、健康を害し、事故やけがなどの原因になります。
- けがや病気で治療中の人は、医師やトレーナーの指示に従う
→急な運動や無理な運動は、健康を害し、事故やけがなどの原因になります。

取り扱い、保管、お手入れについて

■取り扱いについて



禁止

- 絶対に分解しない
→故障の原因になります。
- 過度の衝撃や振動を与えない
→故障の原因になります。



必ず守る

- 本体をズボンのうしろポケットに入れない
→破損してけがをする可能性があります。
- 防水ではないので、湿気の多い所や水のかかる所、雨の中で使用しない
→故障の原因になります。
- ストラップなどを持って振り回したりしない
→当たってけがをする可能性があります。
→破損する可能性があります。
- ストラップを使い、首から下げる際はストラップが引っぱられたり、引っ掛からないようにする
→けがをする可能性があります。

■保管について



必ず守る

- 防水ではないので、湿気の多い所や水のかかる所、雨の中で使用しない
→故障の原因になります。

■お手入れについて

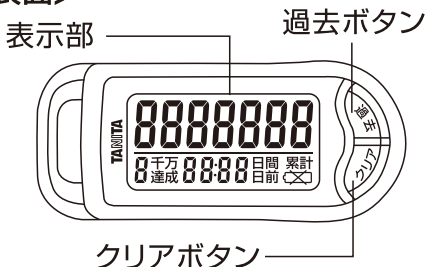


必ず守る

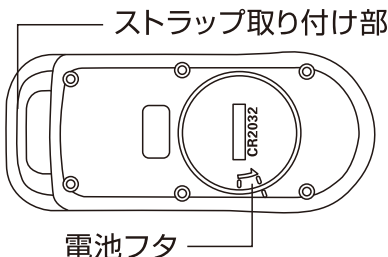
- アルコールや熱湯、シンナーやベンジンなどは使用しない
→本体の汚れは、柔らかい布で拭いてください。

各部の名称

〔表面〕



〔裏面〕



付属品

☒ 取扱説明書 (本書)

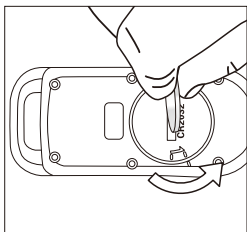
☐ ストラップ

☐ お試し用電池 (CR2032×1個)

※お試し用電池のため、6ヶ月以内に電池寿命が切れることがあります。

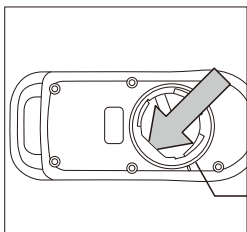
※不足しているものがありましたら、弊社お客様サービス相談室(本書P21参照)にお問い合わせください。

電池を入れる



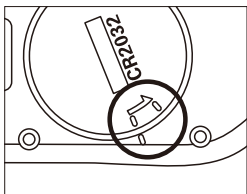
- ① 電池フタの溝へコインをあわせ、矢印の方向に回す

※ 電池フタが自然と浮き上がるまで回してください。

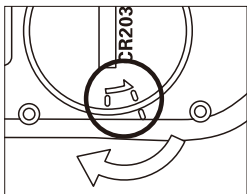


- ② 電池 (CR2032) を+側を上にして、矢印の方向から先に入れる。

内部リングが外れた場合、もとに戻してください。

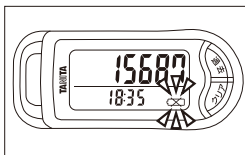


- ③ 電池フタをマークの位置に注意しながら、図のようにはめる。

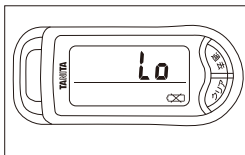


- ④ 電池フタを矢印の方向にしっかりと締める。

電池交換の目安



電池残量が少なくなると、「」が点滅します。速やかに新しい電池 (CR2032) と交換してください。



画面に「Lo」と表示されると、測定ができません。新しい電池 (CR2032) に交換してください。

電池交換による記録への影響を避けるために

お知らせ

●午前3:00前後に電池交換をしない

⇒過去メモリーの記録が正確に行われ
ないことがあります。

※本器は、午前3時のタイミングで日付を
変更します。これは、午前0時に就寝し
ない生活パターンが増えて来ているこ
とに対応するためです。

●歩数記録をできるだけ、多く残すには

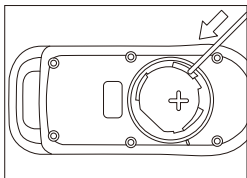
⇒「」が点滅した状態で、毎時00分
直後に電池交換することで、歩数の消
去を最低限に抑えることができます。

※本器は電池交換を行っても、できるだけ
歩数記録が残るよう、1時間に1回、歩
数が記録される設計になっております。
記録するタイミングは、毎時00分です。



もし、15:35に電池
交換を行ったとす
ると15:00までに歩
いた歩数は記録され
15:00～15:35ま
での歩数は記録され
ません。

電池を交換する



図の部分に細い棒を入れて持ち上げると、電池が取り出しやすくなります。

※電池フタの開閉、電池を入れ方はP4を参照してください。

警告



禁止

●電池は乳幼児の手の届くところに置かない

→誤飲の恐れがあります。万一、電池を飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。

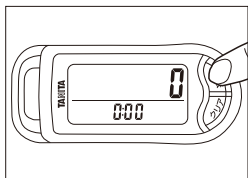
※古い電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。

※使用済のリチウム電池を捨てる場合は、必ず端子(+/-)をセロハンテープなど粘着性の絶縁テープで覆ってください。

時刻を設定する

例：PM3:00にあわせる場合

※時計は24時間表示です。

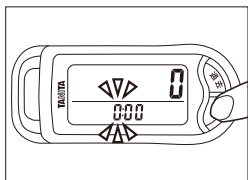


- ①今日の値、表示中に過去ボタンを3秒以上押す。

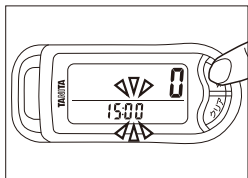
※電池を入れた直後で、すでに時刻が点滅している場合は、この動作は必要ありません。

- ②時刻の「時」が点滅する。

何も操作がない場合は約1分で測定画面に戻ります。



- ③クリアボタンを押して「時」をあわせる。長押しすると早送りします。数字は上げることしかできません。



- ④過去ボタンを押して決定する。続いて「分」が点滅します。「時」と同じように設定します。

※時刻を正確に合わせるには、「分」が点滅している状態で時報に合わせて過去ボタンを押します。

正しくご使用いただくために

次のような場合、正確に測定できない可能性があります

平地での歩行動作が基本です。

●時刻設定中

●測定できません。

●本器が不規則に動くとき

例：●カバンや首からさげていたときの体などにぶつかって不規則にはねる動き

●カバンやポケットの中で本器が不規則に動く

●不規則な歩行をしている場合

●すり足のような歩き方（雪道など）

●サンダル、ゾウリなどの履物での歩行

●混雑した街中を歩くときなどの歩幅の乱れ

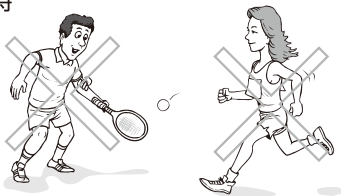
●歩行以外のスポーツや、振動の多い所での使用

●階段や急な斜面での昇り降り

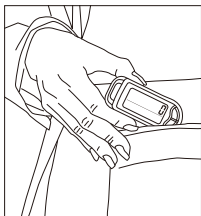
●乗り物（電車・バス・自転車・自動車など）でのゆれ

●立ったり座ったりの動作

●ジャンプやジョギングなどの運動、スポーツの時



装着する

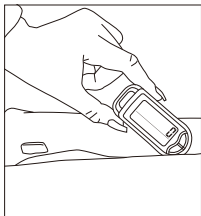


ポケットに入れる

注意

本体をズボンのうしろポケットに入れないでください。破損してけがをする可能性があります。

落下防止のためクリップをポケットのふちにつけることをおすすめします。



カバンやバッグに入れる

カバンやバッグの中で本器が不規則に動かないようにしてください。

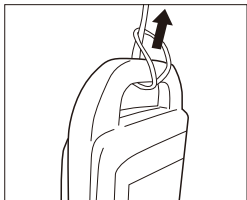


首からさげる

市販のひもやストラップなどに取り付けてご使用ください。

注意 付属のストラップは落下防止のためのものです。
本体を腰やバックにぶら下げないでください。

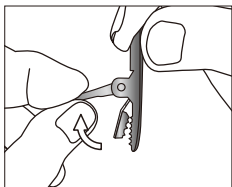
ストラップの付け方



本体とストラップの取り付け方

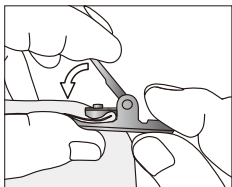
※ストラップを強く引っ張らないでください。伸びたり、切れることがあります。

クリップの使い方



①クリップの開き方

図のように、クリップの長いつめを引き上げます。



②クリップの閉じ方

図のように、布などはさみ、クリップの長いつめを閉じます。
※クリップをはさんだまま、強く引っ張らないでください。はさんだ布地などをいためる場合があります。

測定する

- 本体を装着して測定してみましょう。

歩数などの測定について

- 本器では誤測定を防止するため、歩行の始まりを判断しています。

⇒7秒以上の一定した動きであれば、歩行と判断し、それまでの測定値を一度に表示します。また、動作をいったん止めた場合、再度7秒以上の一定した動きがないと測定値は加算されません。

※本器には省電力モードがついていますので、約5分以上動きを感知しない場合は何も表示されなくなります。動きを感知すると、またはボタンを押すと「HELLO」が表示された後、「歩数・時刻」表示になります。

注意

- 防水ではないので、湿気の多い所や水のかかる所、雨の中で使用しない
⇒故障の原因となります。

測定結果を見る

過去ボタンを押すごとに、表示内容が切り替わります。



歩数・時刻
⇒P14ページ



累計歩数・
累計日数
⇒P15ページ



1日前の
過去メモリ
⇒P16ページ



14日前の
過去メモリ
P16ページ

※「累計歩数・累計日数」、「過去メモリ」表示中に、クリアボタンを押すと、「歩数・時刻」の画面に戻ります。

表示画面について 歩数・時刻



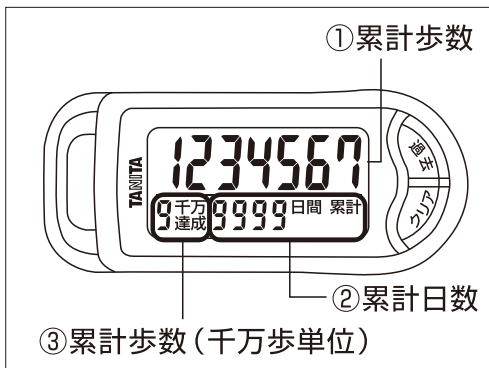
① 歩数

歩いた歩数を表示します。

② 時刻

時刻を24時間表示で表示します。

表示画面について 累計歩数・累計日数



① 累計歩数

歩いた累計の歩数を表示します。

② 累計日数

累計日数を表示します。

③ 累計歩数 (千万歩単位)

累計歩数が1千万歩に達すると表示します。

※ 累計歩数が約1億歩 (9千万歩 + 9999 99歩) を超えると歩数表示は動かなくなります。

※ 累計日数が9999日に達すると日数表示は動かなくなります。

累計歩数や累計日数のリセットについては、P17を参照してください。

表示画面について 過去メモリー



①過去の歩数

過去に歩いた歩数を表示します。

②何日前のデータが表示

何日前のデータであるか表示します。

1日前～14日前までのデータが記録・表示されます。

※日付の変更時刻は、AM3:00になっています。

※過去メモリーだけを選んでリセットすることはできません。

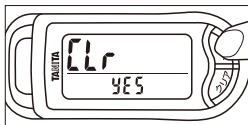
今日の歩数をリセットする



- ①今日の値表示中に、クリアボタンを3秒間以上押す。
⇒「00」が点滅する。

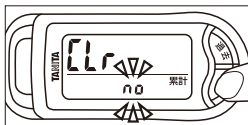


- ②もう一度、クリアボタンを押す。
⇒「YES」が点滅する。

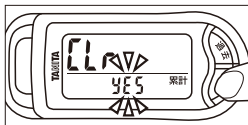


- ③過去ボタンを押す。
⇒今日の歩数が0（ゼロ）になる。

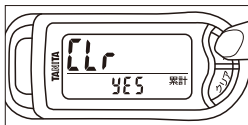
累計歩数・累計日数をリセットする



- ①累計歩数・累計日数の表示中に、クリアボタンを3秒間以上押す。
⇒「00」が点滅する。



- ②もう一度、クリアボタンを押す。
⇒「YES」が点滅する。



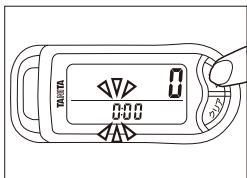
- ③過去ボタンを押す。
⇒累計歩数・累計日数が0（ゼロ）になる。

システムリセットする

設定した時刻、メモリーされているすべての測定値を「0」にしたい場合は、システムリセットを行なってください。

お知らせ

システムリセットした場合、すべての値は元には戻りません。



- ①今日の値表示中に、過去ボタンを3秒以上押す。
⇒時刻の「時」が点滅する。



- ②時刻点滅中に、過去ボタン、クリアボタンを同時に3秒以上押す。
⇒全画面表示の後、時刻の「時」が点滅します。
⇒すべてのデータが消えました。

こんなときは

 マーク が点滅した	電池が消耗しています。速やかに新しい電池(CR2032)と交換してください。 本書P4～P7参照
 表示が でた	電池の残量がなくなりました。計測できません。新しい電池(CR2032)と交換してください。本書P4～P7参照
電池を入れたのに何も表示しない	電池の向きはありますか？電池の⊕⊖の向きをお確かめください。本書P4～P7参照
	電池が消耗しています。速やかに新しい電池(CR2032)と交換してください。本書P4～P7参照
測定された値が少ない／多い	正しく装着してますか？不規則な歩行の場合、測定できないことがあります。本書P9～P12参照
	電池交換のタイミングにより記録に影響がでることがあります。本書P5～P6参照。
Errマークが表示	電池を入れ直してください。本書P4～P7参照

仕様

検出方法		3軸加速度センサー
表示方法		LCD表示
表示 内容	時計	24時間表示
	歩数	最小：1歩 最大：999999999歩
	累計歩数	最小：1歩 最大：999999999歩
	累計日数	最小：1日 最大：9999日
	14日間 メモリー	歩数を過去14日間記録
歩数精度		±5%（振動試験器による）
電源		3V DC(CR2032/1個)
電池寿命		約1年 (1日約4時間作動した場合)
使用温度		0～+40℃
外形寸法		D12.5×W84×H36.5mm
質量		約30g（電池を含む）
主な材質		本体：ABS 透明レンズ：PMMA

アフターサービスについて

1. 保証書について

保証書は、取扱説明書に付いておりますので、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

●保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡のうえ、保証書を添えて本器をお送りください。

●保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3. ご不明な点はお客様サービス相談室にお問い合わせください。

株式会社 **タニタ**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/>

お問い合わせ先

フリー
ダイヤル



0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。

携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビ
ダイヤル



0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～17:00 (祝日を除く月～金)

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

©2010-2026 TANITA Corporation

＜無料修理規程＞

1. 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客さまサービス相談室にご連絡の上、商品と保証書をお送りください。
3. ご贈答品等で本保証書に必要事項が記入していない場合には、弊社お客さまサービス相談室へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - イ. 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ロ. お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - ハ. 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - ニ. 保証書の提示がない場合
 - ホ. 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

保 証 書

販売店様へ _____

ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄に捺印）をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ _____

本書は、無料修理規程により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送に使用させていただき、修理品とともにご返却致します。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、当社規程に基づき、責任を持って管理致します。

品 名	3Dセンサー搭載歩数計 FB-732		
保 証 期 間	お買い上げ日より1年		
お買い上げ日	年	月	日
お 客 様	ご住所		
	お名前 様		
	電話 ()		
販 売 店	住所・店名 (印)		
	電話 ()		